

課題解決型高度医療人材養成プログラム 取組の概要と推進委員会からの主なコメント

テーマ②：医療チームによる災害支援領域

整理番号	6
------	---

申請担当大学名 (連携大学名)	新潟大学
事業名	実践的災害医療ロジスティクス専門家の養成
事業責任者	新潟地域医療学講座災害医学・医療人育成部門特任教授 高橋 昌
事業の概要	
<p>本プログラムは、新潟大学医学部災害医療教育センター、災害・復興科学研究所等の新潟大学組織を中心に、新潟県、新潟薬科大学、新潟医療福祉大学、日本災害医学会、国立病院機構災害医療センター、兵庫県災害医療センター、日本赤十字社医療センターほか全国の組織および、各職域災害認定制度の担当者等と広く連携・協力して実施する。本事業では「医師」「歯科医師」「薬剤師」「看護師」ほか災害医療関連多職種を対象とし、厚生労働省指針で最重要課題と位置付ける「心のケア」「生活不活発病の予防」「口腔ケア」を中心に、災害医療活動を支える災害医療ロジスティクス専門家養成のプログラムを履修証明プログラムおよび大学院修士課程で実施する。各職域の災害医療ロジスティクス資格取得制度と整合性のあるプログラムとして個別の資格取得も支援し、リーダーとなる実践的な災害医療ロジスティクス専門家を養成するプログラムの全国普及を目指す。</p>	
推進委員会からの主なコメント ○：優れた点等、●：改善を要する点等	
<p>○e-learning コンテンツのライブラリー化による教育の全国統一化は期待できる。</p> <p>○災害時の対応として重要となるロジスティクスを、多職種連携に焦点を当てて教育プログラムを構築している点が評価できる。</p> <p>○医師・歯科医師・看護師・薬剤師・歯科衛生士等の養成課程を包含しており、災害医療の実践に必要な人材養成という点で効果的であり、評価できる。</p> <p>○災害医療ロジスティクスの履修を共通科目として、サブスペシャリティに「心のケア」「生活不活発病」「口腔ケア」「看護・保健」「災害薬事」を設け、リハ専門職等のメディカルスタッフの専門性を生かしたコース設定が評価できる。</p> <p>●ロジスティクスにおいて大きな課題となる、地域コミュニティ、行政との連携についての教育プログラムが見えない点について、明確化が望まれる。</p> <p>●5つのサブスペシャリティとロジスティクスとをどのように関連付けるのか明確化が望まれる。</p>	